

第3回 神戸港カーボンニュートラルポート(CNP)協議会 議事概要

日時：令和5年1月31日（火） 14:00～15:30

場所：神戸市役所1号館14階 AV1会議室（WEB併用）

●議事

- （1）港湾の脱炭素化に関する港湾法改正について
- （2）「神戸港CNP形成計画(案)」について

●委員からの主な意見

- 脱炭素化に向けた先進的な取組みを行う神戸港として、それに伴い明らかになった波及効果や影響も含めて、形成計画に明記するべきではないか。取組みに対するリスクや要諦を取りまとめ、その対処法を国に訴え、議論していくことが重要である。
- 神戸港自体がCNPとなること、神戸港を利用する事業者にクリーンなエネルギーを供給できることという、二本立てをもって、CNP形成を目指すことを明記するべきではないか。
- 3つの“C”の基本コンセプトで、“Challenge”において、神戸港が自ら挑戦していくことをより前面に強調して明記するべきではないか。
- 神戸港におけるGHG排出量削減の達成状況について、現状の排出量に対する削減要因についても言及するべきではないか。
- 水素供給計画における係留・貯蔵施設の検討について、現時点では概算と理解しているが、具体的な施設サイズ等については、今後精緻化の余地があるのではないか。また、2050年時点では神戸港のみならず、関西圏全体で水素需要を考慮した検討が必要であり、姫路港や大阪港と連携した検討を進めてほしい。
- 形成計画について、今後神戸港のCNPの取組み情報発信を海外に向けても行っていくのであれば、英語版の作成も検討してはどうか。